

はちまんたい議会だより

# キカイのひろば

No.82

2026年(令和8年)  
1月22日



## 元気いっぱい 森の子キッズ

— 森の子保育園 —

### 主な内容

- 特集記事 ..... P 2
- 議員と語る会 ..... P 3
- 12月定例会 ..... P 4
- 一般質問(10人) ..... P 6



議員と参加者との意見交換を行いました  
(市役所多目的ホール・11月15日)

八幡平市議会は令和7年11月15日に議会報告会「議員と語る会」を開催しました。延べ15人の市民の方にご参加をいただき、議員が令和7年第3回定例会などの議会報告をしたほか、「ギカイのひろばの内容で語ろう」をテーマに意見交換を行いました。

- ▼ 廃校や旧校舎、公共施設は有効活用を図るべきです。また、個人宅の空き家は、解体費用や課税が大きな負担となつており、対応策が必要だと思います。
- ▼ 高齢者温泉館の管理運営については、市所有的温泉を指定管理者制度ではなく、民間委託に切り替える方法も検討すべきです。
- ▼ 八幡平市は自然環境や観光資源、特色ある特産物が豊富ですが、プロモーション活動が不足しているのではないかでしょうか。
- ▼ 平館高校の存続について、地元中学校からの進学者が少ない現状があります。原因を市が明確にし、進学促進の方策を検討すべきです。
- ▼ クマの被害は深刻な災害です。早急な対策をしてほしいです。
- ▼ 中学校統合の候補地は、安代地区を含め、将来的な視点から早急に決定するべきです。
- ▼ 介護・子育て・高齢者の健康維持のため、オンラインカリキュラムを活用する団体の利用を検討してはどうでしょうか。
- ▼ 個人の空き家は、解体後の課税優遇措置を検討してほしいです。

八幡平市役所 多目的ホール	11月15日
■ 延べ 参加人数 13人	



議員と活発な意見交換が行われました

# 知ってほしいこと！ お知らせしたいこと！

## 議題を専門的に審査する市議会の常任委員会



議会広聴広報常任委員会の集合写真



産業民生常任委員会の集合写真



総務教育常任委員会の集合写真

議会で取り扱う議題は多く、問題も内容も幅広い分野にわたっています。そこで、これらをいくつかの部門に分けて、より詳しく、専門的かつ能率的に審査するために議会では委員会を設けています。議員は、必ず1つ以上の常任委員会に所属します。また、委員会には、常に設置されている3つの常任委員会（総務教育常任委員会、産業民生常任委員会、議会広聴広報常任委員会）と議会運営委員会以外に必要に応じて設置される特別委員会があります。ここでは各常任委員会が取り組んでいる内容について一部ご紹介します。

### 総務教育常任委員会

総務教育常任委員会は、8名の委員で構成し、市の企画総務部、市民部まちづくり推進課、文化スポーツ課、西根・安代総合支所、会計課、教育委員会など幅広い分野の行政運営や教育に関する重要な事項を審議しています。今定例会では、「第3期県立高等学校再編計画（修正案）」における平館高等学校科学科の募集停止に関する意見書を提出し、地域の教育環境の維持に注力しています。総務教育常任委員会は、市民生活に直結する課題を幅広く扱い、住みよいまちづくりに貢献しています。

### 議会広聴広報常任委員会

議会広聴広報常任委員会は、6名の委員で構成し、各委員は他の常任委員会にも所属しています。委員会では、「ギカイのひろば」の作成や市民への議会報告を目的とした「議員と語る会」の企画、情報公開の推進などを担当しています。議会の活動内容に関する広報誌「ギカイのひろば」の作成や市民への議会報告を目的とした「議員と語る会」の企画、情報公開の推進などを担当しています。議会の活動を市民に分かりやすく伝えるため、委員会を多く開催しているのが特徴です。議会広聴広報常任委員会は、市民との双方のコミュニケーションを大切にし、市民に開かれた議会の実現に寄与しています。

### 常任委員会について

### 産業民生常任委員会

産業民生常任委員会は、9名の委員で構成し、市の市民部市民課、福祉部、産業建設部、上下水道課、農業委員会、市立病院や安代・田山診療所など幅広い分野の重要な事項を審議しています。今定例会では、有害鳥獣（ツキノワグマ）による人的・農業被害の深刻化に伴う抜本対策の実施に関する意見書を提出しました。産業民生常任委員会は、地域産業の振興、生活環境の整備、福祉・保健衛生の充実に努めるとともに、市民の声を反映した議論を重ね、市政の発展と市民生活の向上に尽力しています。

# 12月定例会

●会期 12月4日～12月12日(9日間)

## クマによる人的・農業被害対策など全12議案を可決



12月定例会議案採決(議案第3号)

### 3億6595万円 増額補正予算可決

【議案第3号】 令和7年度八幡平市一般会計補正予算(第6号)

歳入、歳出それぞれ3億6595万円を増額し、総額222億4593万4千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

生活困窮者冬季特別対策事業助成金	2240万円(増額)
除雪事業	1億1510万3千円(増額)
自立支援給付事業	3655万1千円(増額)

Q 灯油価格が高騰する中、1世帯当たり7000円の助成額は妥当か。市独自の上乗せは考えていない。今後は、県の基準額自体の引き上げを県へ働きかけることを検討するが、市単独での増額は現状困難である。

A 県の補助基準額に基づき予算措置を行った。市独自の上乗せは考えていない。今後は、県の基準額自体の引き上げを県へ働きかけることを検討するが、市単独での増額は現状困難である。

Q 松尾地区などで大量の降雪があつた際、歩道除雪の遅れが市民から指摘される。今回の増額補正で改善されるのか。

A 補正予算の増額分は、長期予報による除雪経費不足分の補充と、業務単価の上昇に対応するためのものである。除雪は午前3時の状況確認に基づき出動しており、車道の完了後に歩道を行つたため、若干の遅れが生じる場合もあるが、除雪基準は全区で統一されている。自立支援給付事業は3655万1千円の補正となつてある。そのうち、扶助費の障害福祉サービス等給付費5万1千円の補正となつてある。このうち、扶助費の障害福祉サービス等給付費2201万3千円は、利用者数が減少しているにもかかわらず、大幅に増額している。その理由は何か。

Q これまで在宅で生活している障がいのある方が、同居する親の高齢化や病気により自宅での生活が困難となり、施設へ入所するケースが増加したことに伴う補正である。この傾向は今後も続く可能性がある。

### 教育予算の確保と教職員の定数改善

【請願第3号】 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・教育予算の拡充を求める意見書採択の請願書

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組合いわて盛岡支部支部長 青野大祐 高校の学級編制基準は依然として40人であり、3人学級の早期実施が必要である。教職員の長時間労働や多様な課題に対応するため、教職員定数の改善も求められる。また、自治体格差を解消し、国が責任を持つて教育予算を確保し、少人数学級の推進や働き方改革を進めることが重要である。これらの実現に向け、国への意見書提出を請願する。

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組合いわて盛岡支部支部長 青野大祐 不登校の増加や貧困・いじめ、教職員不足が深刻化する中、教職員の長時間労働も解消されず教育時間が不足している。次期学習指導要領改訂では、豊かな学びと働き方改革のため、過剰な教育内容(カリキュラム・オーバーロード)の是正が急務である。学習指導要領の内容精選と早期改善を国に求める。

#### 請願趣旨

子どもたちの多様化する課題に対応し、教育の機会均等と水準維持のためには、教職員定数の改善が不可欠である。そのため、国が責任を持つて財源を保障し、教育予算を確保すべきであると考える。

#### 総務教育常任委員会の審査結果

##### 採択すべきものと決定

不登校や教職員不足、長時間労働が続く中で、過剰な教育内容が子どもや教職員の負担となつてている。指導要領の精選により、「カリキュラム・オーバーロード」を改善し、豊かな学びを保障すべきである。

#### 総務教育常任委員会の審査結果

##### 採択すべきものと決定

子どもたちの多様化する課題に対応し、教育の機会均等と水準維持のためには、教職員定数の改善が不可欠である。そのため、国が責任を持つて財源を保障し、教育予算を確保すべきであると考える。

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組合いわて盛岡支部支部長 青野大祐 不登校の増加や貧困・いじめ、教職員不足が深刻化する中、教職員の長時間労働も解消されず教育時間が不足している。次期学習指導要領改訂では、豊かな学びと働き方改革のため、過剰な教育内容(カリキュラム・オーバーロード)の是正が急務である。学習指導要領の内容精選と早期改善を国に求める。

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組合いわて盛岡支部支部長 青野大祐 不登校の増加や貧困・いじめ、教職員不足が深刻化する中、教職員の長時間労働も解消されず教育時間が不足している。次期学習指導要領改訂では、豊かな学びと働き方改革のため、過剰な教育内容(カリキュラム・オーバーロード)の是正が急務である。学習指導要領の内容精選と早期改善を国に求める。

#### 請願趣旨

子どもたちの多様化する課題に対応し、教育の機会均等と水準維持のためには、教職員定数の改善が不可欠である。そのため、国が責任を持つて財源を保障し、教育予算を確保すべきであると考える。

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組合いわて盛岡支部支部長 青野大祐 不登校の増加や貧困・いじめ、教職員不足が深刻化する中、教職員の長時間労働も解消されず教育時間が不足している。次期学習指導要領改訂では、豊かな学びと働き方改革のため、過剰な教育内容(カリキュラム・オーバーロード)の是正が急務である。学習指導要領の内容精選と早期改善を国に求める。

#### 請願趣旨

(請願者) 岩手県教職員組

## 質問した事項

- |                                |    |
|--------------------------------|----|
| 関 治人 議員 (八起会)                  | 06 |
| ・県境を越えた自治体連携の推進について            |    |
| ・第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催について |    |
| ・グリーンパワー稲庭田子風力発電事業について         |    |
| 渡辺 義光 議員 (市民クラブ)               | 07 |
| ・佐々木市長の政治姿勢について                |    |
| ・市議会議員のなり手不足解消と主権者教育について       |    |
| ・岩手山焼走り国際交流村の再開と将来展望について       |    |
| 勝又 安正 議員 (八起会)                 | 08 |
| ・安代りんどうのさらなる振興について             |    |
| ・広報活動事業について                    |    |
| ・防災行政無線整備事業について                |    |
| 北口 功 議員 (無会派)                  | 08 |
| ・河川の水害対策と環境保全について              |    |
| ・上下水道事業について                    |    |
| ・芸術文化事業について                    |    |
| ・改正道路交通法の施行に伴う啓発の在り方について       |    |
| 工藤 多弘 議員 (松西会)                 | 09 |
| ・野生動物対策について                    |    |
| ・平館高等学校の支援について                 |    |
| ・自主防災組織の設立について                 |    |
| 井上 辰男 議員 (八起会)                 | 10 |
| ・市長2期目の市政運営について                |    |
| ・クマの被害防止対策について                 |    |
| ・通学路の安全確保について                  |    |
| 高橋 悅郎 議員 (日本共産党)               | 10 |
| ・クマから市民の安全を守る対策について            |    |
| ・市コミュニティバスにおけるデマンド実証運行について     |    |
| ・岩手山焼走り国際交流村について               |    |
| 熊澤 博 議員 (自由クラブ)                | 11 |
| ・市政2期目の所信表明について                |    |
| ・会計年度任用職員の在り方について              |    |
| 山口 朋文 議員 (無会派)                 | 12 |
| ・市内における風力発電開発の現状と条例改正の必要性について  |    |
| ・観光振興の評価とさらなる進展に向けた取り組みについて    |    |
| 齊藤 隆雄 議員 (日本共産党)               | 12 |
| ・介護保険制度について                    |    |
| ・物価高騰への支援について                  |    |
| ・加齢性難聴の支援について                  |    |
| ・田山グラウンドの活用、整備について             |    |

問 岩手山焼走り国際交流  
村は指定管理者の辞退により11月1日から完全休業になつた。35年前、西根町の観光振興を目指し天文台などの第一期工事に関わつた一職員として無念の思いである。早期再開に向けての総合的な改善、展望を伺う。

**市長** 燃走り熔岩流や交流  
村全域の施設は市の重要な  
観光資源である。温泉施設  
やコテージなど民間事業者  
の知見を取り入れ幅広い観  
察確認、修繕工事、財政  
状況などの要因を勘案して  
一日も早い再開を目指す。

問 9月28日投票の市長選挙は、市政を継続し全身全靈で市政の発展に取り組むと公約した佐々木市長が無投票で再選された。市長が掲げている公約を総合計画などにどう反映する考えか。

市長 1期目に掲げた公約はおおむね市民から「評価」いただいた結果と認識している。人口縮小する中でも「市民が幸せを感じ、次世代に希望をつなげていく」ことを念頭に各種施策に反映する。文化芸術に触れる機会の拡充、充実に努める

問 11月15日開催の市制20周年記念子ども議会は生徒の主権者教育として高く評価する。今後の展開案は。

教育長 子どもたちから提案された貴重な意見や考えを総合計画などに反映する。



わたなべよしみつ  
**渡辺義光** 議員



## 再開に向けて鋭意検討中 焼走り国際交流村の休業



## 交流村の活用をみんなで考えよう

問 市長選の公約である鹿角市との交通連携は、田山地区だけでなく館市地区の住民にとっても病院や買い物の重要な足となる。実現に向けてどのように取り組むのか伺う。

連携を含めて総合的な協議を既に開始している。  
問 鹿角市の循環バスへのアクセスは利用者にとって利便性が高い。これを手段の一つとして検討すべきではないか。  
市長 循環バスに關しても、調査を進める予定である。

**冬季国ス.ボ準備は**  
**問** 2027年に開催予定  
の冬季国ス.ボは、リハーサ  
ル大会がないため、県大会  
で本番と同様の準備をして  
臨むべきではないか。  
**市長** 実行委員会設立前に  
現場からのヒアリングを行

い、必要なものは順次準備していく考え方である。

風力発電事業者 信していきたい。  
問 稲庭田子の風力発電事  
業者からの地域振興策につ  
いては、地域性を十分に考  
慮すべきではないか。  
市長 市と事業者の間で協  
議し進める。



# せき ひろと 関 治人 議員



## 鹿角市連携公約の実現は総合的な協議が始まつた



### 花輪地区の33カ所を巡回するバス

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



問 市政2期目の所信表明の1点目のテーマである「ゆとりと潤いのある市民生活の実現」の文化施設建設の考え方について伺う。

市長 本年度策定の市文化芸術推進基本計画の取り組みとして、既存施設の有効活用について調査検討を行

う。市民センターの活用も選択肢の一つとして検討しつつ可能性調査や改修費用の計算を進める予定である。

問 市民センターは防衛施設の補助によるもので、処分制限期間は50年である。残り6年は待機が必要とのやり取りがあった。町村合



くまざわ ひろし  
熊澤 博 議員



## 文化芸術推進基本計画で文化施設建設の考え方は



西根地区市民センター

無償化への対応は完全給食へ見直し

併時に、役場庁舎と同様に中心地構想であるべきとの考えはあったのか。

市長 建設場所の構想については承知していない。新市建設計画に記載はあったが、建設後の運営を含め議論は行ったものの、具体的な話には至っていないかった。

教育長 現在の部分給食か

ら完全給食へ切り替え、米飯提供を実施するには給食施設の改修や設備の新設が必要である。整備には一定期間を要すると見込んでいた。4月からの米飯提供開始は難しいと考えている。

問 中型バスを使った定時定路線運行の「コミュニティバス」を廃止し、電話またはスマートフォンで乗車場所を予約し、目的地まで短距離で運行する「デマンド運行」を始めると説明があつたが、いつから始まるのか伺う。

市民部長 令和3年4月から

ら松尾地区で本格的に運行を開始したい。また、西根エリアでも本格運行を進めていく予定である。

問 デマンド運行は、これまでの「コミュニティバス運行者に委託するのか。

市民部長 西根エリアを含めた本格運行を考えると、

現在の「コミュニティバス運行者だけでは、運転手確保が厳しいと考えている。そのため、市内の他の運行業者にも協力を願いしたいと考えている。

ドットコム」は、なぜ約7千万円もの負債を抱えて「焼走り国際交流村」の経営を断念したのか伺う。

産業建設部長 コロナ禍や光熱費の高騰、人件費の上昇が主な要因であると考えられる。

00万円の累積赤字があった。4年度の2回目の指定管理者契約時に、負債のない令和元年度の決算を参考にした理由は、

産業建設部長 経営がかなり厳しい状況にあることは把握していた。今後は、再発防止に努めていきたい。



たかはしぇつろう  
高橋悦郎 議員



## 松尾地区で4月から予定デマンド運行いつから



市コミュニティバス（市役所前）

問 市民センターは、建設から44年経過しており、対応をする時期ではないか。

市民部長 動線や舞台周りなど、使い勝手がよくないとの要望があり、その点も参考に基本計画の中で既存施設の有効活用調査・検討を進めていく。

問 高齢者や障がいのある方にも配慮した空間づくりが必要ではないか。

市民部長 皆さんの利便に即する配慮も必要と思っている。エレベーターの案内板掲示も周知を図っていく。

問 人口減少や過疎化によって、容易に餌にありつける人里へのクマ出没が常態化するのではないか。

企画総務部長 学校統合に係る跡地利用は重要な課題と捉えている。地域の意見を踏まえ検討を進めていく。

クマ被害防止対策

問 人口減少や過疎化によって、容易に餌にありつける人里へのクマ出没が常態化するのではないか。

企画総務部長 学校統合に係る跡地利用は重要な課題と捉えている。地域の意見を踏まえ検討を進めていく。

産業建設部長 クマを人里へ誘引させない取り組みとして、来年度、誘因果樹の伐採補助を検討している。また、そのクマが有害個体であれば、極力捕獲、捕殺していく考えである。



いのうえだつお  
井上辰男 議員



## 基本計画を策定し検討



昭和56年建設の市民センター

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。





令和7年12月17日の研修会の様子

## 次は 3月定例会（予定） ※日程は変更になる場合があります。

期日	内容
2月19日(木)	市長施政方針演説 ほか
2月20日(金) ～ 3月2日(月)	休会
3月3日(火)～6日(金)	一般質問、予算特別委員会
3月7日(土)・8日(日)	休会
3月9日(月)～13日(金)	議案審議、 予算特別委員会
3月14日(土)～16日(月)	休会
3月17日(火)	委員長報告 ほか

## 議会議員のハラスメント発生防止

弁護士法人幹盛岡さくら法律事務所の渡部容子弁護士を講師に迎え、「議会議員のハラスメント発生防止」について研修を行いました。近年、職場でのハラスメント相談が増え、2019年からは法的規制も強化されています。ハラスメントは加害者が自覚しにくく、被害者も声を上げにくいことが多いですが、被害者の健康被害や加害者の処分、職場環境の悪化、社会的信用の失墜など、深刻な影響があります。特に議員は加害者となりやすいため、自覚を持ち日頃から防止に努めることの重要性を改めて認識しました。

## 議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開催時刻は一部を除き午前10時からです（終了時間は日によって異なります）。詳しくは、八幡平市議会のホームページをご確認ください。

## 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

令和7年12月定例会の視聴回数は1,363回です。

9月定例会の視聴回数は5,642回でした。  
(令和8年1月7日時点)

## ク イ ズ

問 ○の中には、どんな文字  
(数字)が入るでしょう？

八幡平市議会に  
は、○つの常任  
委員会がある。

■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。

正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。

※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係  
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp

■締め切り 令和8年3月6日(金)(当日消印有効)

■前回(No81)の正解 55(人) 応募者 17人 正解者 14人

## 議会広聴広報常任委員会

■期日 令和7年10月28日～30日  
■場所 岐阜県可児市、富山県小矢部市  
■内容 議会だより、議会報告会について



可児市役所全員協議会室での視察風景

## かに おやべ 可児市議会と小矢部市議会を視察

可児市の議会だよりは、表紙に使われる写真などを市民から公募するなど、広報活動自体に市民参加を呼び掛ける工夫がありました。SNSを通じた情報発信も強化しており、議会活動や広聴活動の重要性を訴えています。議会報告会は常任委員会ごとに行い、報告会で寄せられた市民の意見は委員会の代表質問に活用されていました。



小矢部市議会議員と一緒に議場での集合写真

小矢部市の議会だよりは、他紙を徹底的に参考にしながら特集記事を掲載し、関連した人物を表紙に使用しています。広報誌内では議会報告会の開催案内や実施報告、議員アンケートの告知も行われ、市民の関心を広聴活動へとつなげる役割を果たしていました。議会報告会では、当初の考え方を「報告すること」から「市民との接点をつくること」に変更し、「議員と語ろうみらいトーク」と題してワークショップ形式で開催していました。

## 会派視察研修

### (自由クラブ・日本共産党・松西会)



四万十市議会議場での集合写真

■期日 令和7年11月16日～18日  
■場所 高知県四万十市、四万十町  
■内容 治水対策、浸水対策について

## しまんとし しまんとちょう 四万十市と四万十町を視察

四万十市では、氾濫を防ぎ被害を減らすため、さまざまな治水対策を実施しています。気候変動を踏まえ、気温が2℃上昇しても安全を維持できるよう治水計画を見直し、河道の掘削など洪水調節の確保に取り組んでいます。また、粘り強い河川堤防の整備や、洪水時に川があふれることも想定した減災対策の推進を図っていました。



四万十町での研修風景

## まどの会議

いけだ  
池田みゆきさん  
(前森)

2025年の夏は非常に暑くなりました。国連のSDGs（持続可能な開発目標）では、環境問題が重要な課題です。地球温暖化の一因である二酸化炭素の排出削減は、日常生活の見直しで改善できます。市の1人当たりの家庭系ごみの排出量は1日当たり（23年度）で、県内で最も多くなっています。再利用できる資源を焼却することは「経済的損失を伴う可能性がある」といわれています。来年度から容器包装プラスチックの分別回収が始まります。リサイクルマークに関心を持ち、地球環境は地域環境を守る事という意識を高めたいです。

アーズの利用者が増え、クマの出撃情報が正確に共有されることを期待します。（三子沢・40歳女性）

人口減少を踏まえると、現在建設中の施設はやむを得ませんが、その後の建物の建設は当分不要だと思います。（山道・37歳男性）

人口減少を踏まえると、現在建設中の施設はやむを得ませんが、その後の建物の建設は当分不要だと思います。（山道・37歳男性）



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

マの出没が多いため、保育所などにクマ撃退スプレーを配布すべしだと思います。（赤川・66歳女性）

会議員の誕生を望みます。活動的な議論で市政の発展に期待します。（駅前・73歳女性）

温泉郷の幹線道路（高原中央通り）の歩道や排水溝の清掃が全く行われていません。町懇な夜市をお願いします。（温泉郷・72歳男性）

マと遭遇した際の身の回りの方を教える講習会を開催してほしいです。（寄木・70歳男性）

## ◆編集後記◆

10月28日、29日に行われた先進地視察は、とても有意義でした。市民の声をどう議会に届け、どのように分かりやすく情報発信するか、その工夫と努力が一つ一つに感じられました。今回の視察で得た学びを、今後の広聴広報活動にしっかりと生かしていきたいと思います。議会と市民をつなぐ架け橋をより強固にすべく、これからも努めてまいります。

委員長 熊澤 博

## 保育園紹介



森の子保育園

森の子保育園では、12月の発表会で上演した「大きなカブ」が大人気です。現在も園内には「うんとこしょ！」という元気な掛け声が響いています。少人数ならではのアットホームな環境の中、子どもたちは散歩やかけっこ、お絵かきなどを毎日元気に楽しんでいます。笑顔あふれる当園に、ぜひ一度お越しください。皆さまのご来園をお待ちしています。